



まちフォト

11/22 USAミット×ごちふるマルシェ ダンスがつなぐ ふるさとのごちそうと笑顔



11月22日(土)～24日(月)、宇佐神宮御鎮座1300年奉祝行事として、USAミット×ごちふるマルシェが開催されました。神宮球場には全国各地の特産品やグルメが並び、ステージイベントも行われ、会場は終日多くの来場者でにぎわいました。期間中にはEXILE USAさんによるダンスワークショップも行われ、参加者は楽しみながら身体を動かす姿が印象的でした。上宮では、祈りを込めたダンス奉納が「Rising Sun」の曲に合わせて厳かに披露されると、訪れた人々は圧巻のパフォーマンスに魅了されていました。



11/24 高並リベラルアート散歩 2025 石橋や自然に溶け込むアート作品

院内町で、高並リベラルアート散歩が開催されました。往復約3kmのコースでスタンプラリーをしながら、市内外で活躍する作家や地元小中高生の作品を楽しめるように工夫された、まち歩きイベントでした。参加した久保さんは「友人と一緒に楽しく歩きながらギャラリーや美術品を鑑賞しました。販売していたコーヒーやケーキもおいしくいただき、ゆっくりした時間が過ごせました」と話していました。

11/16 横山イキイキ健康祭り 2025 笑顔と笑い声で、元気満タン

横山小学校で、横山イキイキ健康祭りが開催されました。当日は約280人が来場し、横山小児童の元気な和太鼓演奏や落語の口演、市内在住のネパールの方たちによる民族舞踊や中学生変面師によるショーなどで会場は笑顔に包まれました。マルシェには、地域の方や福祉事業所などを中心とした出店があり、パンやおにぎりなどの食べ物、陶芸作品やエコバッグなどの雑貨もあり、イベントは大盛況でした。





おすすめ情報
お得なサービスや
キャンペーンなど



イベント情報
ワークショップや
展示・発表会など



求人情報
仕事探しやクラブ
のメンバー募集も



12/18 安心院小児童と農業法人からのお米の寄贈
育てたお米、おいしく食べてね！

安心院小学校5年生12人が体験学習で育てたヒノヒカリ120kgを市に寄贈しました。子どもたちは、地元の農事組合法人アグリストあじむMIRAIから5アールの田んぼを借りて、6月の種まきから苗の手植え、手刈りによる収穫までの指導を受けながら地球未来科の授業の一環として丹精込めて農作業に取り組みました。「多くの人に味わってほしい」と寄贈されたお米は、市内の学校給食で使用されます。

11/30 天台宗・真言宗「世界平安の祈り」
宇佐神宮に厳かに響くお経

神仏習合発祥の地といわれる宇佐神宮に天台宗と真言宗の僧侶が合同で参拝しました。両宗派開祖の最澄と空海が、804年に遣唐使で唐に渡る前、宇佐神宮で航海の安全を祈願したとされています。合同参拝は、御鎮座1300年をきっかけに初めて行われました。上宮神前で約50人の僧侶が読経して参拝し、世界平和を祈りました。別府市の佐藤さんは「なかなかない貴重な体験ができました」と話しました。



1/7 第7回 Minecraft カップ全国大会出場報告
チームワークで社会課題に挑戦

デジタル世界で、ものづくり体験ができるゲームソフト「マイクラフト」の教育版を使った地区大会北九州ブロック中高生部門で、市内のプログラミング教室チーム糸の小中学生9人が最優秀賞を受賞し、全国大会への出場報告が市役所で行われました。「未曾有の災害から人類の命をまもれ！」という大会テーマに沿った作品を制作し、メンバーは作品への工夫や思いを語り、松原弘之副市長から激励を受けました。

12/7 第9回宇佐神宮マラソン
過去最多のランナーが集結！

宇佐神宮をスタート・ゴール地点にしたマラソン大会が開催されました。御鎮座1300年にちなみ1300人の参加を呼びかけ、集まった人数は過去最多の1399人。小学生から80代までのランナーは、4つの部門に分かれ、それぞれのペースで心地よい汗を流していました。また、タレントの猫ひろしさんがゲストランナーとして登場し、オリジナルの準備体操を披露するなど大会を大いに盛り上げました。

